

2025年4月4日

広島第一交通株式会社 タクシーへのカーボンオフセットLPガス導入について

広島第一交通株式会社
広島ガスプロパン株式会社

広島第一交通株式会社（本社：広島県 広島市 西区 草津港1丁目 代表取締役 稲益 強）と広島ガスプロパン株式会社（本社：広島県 安芸郡 海田町 明神町 代表取締役社長 社長執行役員 泉 博之）は、二酸化炭素の排出量削減や地域の環境保全に貢献することを目的に、2025年4月より、タクシーの燃料にカーボンオフセットLPガスを導入することに合意いたしましたのでお知らせします。

なお、タクシー用燃料としてカーボンオフセットLPガスを活用する取り組みは中国四国地方初となり、本年4月から両社のコラボレーションによるラッピング車両の運行を開始いたします。

カーボンオフセットLPガスは、LPガスの生産から輸送、お客さま先での燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、世界で行なわれている環境保全プロジェクトから得られたカーボンクレジットで相殺（カーボンオフセット）し、LPガス使用による温室効果ガス排出量が実質ゼロとみなされるLPガスです。

化石燃料の中でもCO₂排出量が少なく、環境優位性が高いLPガスをカーボンオフセットすることで、さらに環境性能を高めます。

広島第一交通株式会社は、広島県トップクラスのタクシー保有台数を有し、地域のお客さまのより快適な生活環境を支えることを目指しております。

今回導入する車両台数は5台を予定しており、燃料用LPガス使用量は、年間約15トンとなります。カーボンオフセットLPガスの導入により、年間約50トンのCO₂を削減します。

今回の取り組みは、タクシーの公共交通機関としての社会的責務を果たすことを目的としており、環境にやさしいタクシーサービスの提供を可能とするものです。

広島第一交通株式会社と広島ガスプロパン株式会社は、カーボンオフセットLPガスの導入拡大を進め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



供給証明書 贈呈



ラッピング車両 出発

以上